

春日町図書館 図書館利用者懇談会

- 1 日時 令和2年11月3日(火) 14時～15時30分
- 2 場所 春日町図書館 2階 会議室
- 3 参加者 利用者 11名
図書館 3名
(春日町図書館長、館長代理1名、書記1名)
- 4 テーマ 「これからの春日町図書館に期待すること」
- 5 配付資料 (1) 教育要覧(図書館の所蔵資料数、利用状況)
(2) 主な春日町図書館事業 元年度～2年度上半期
(3) 春日町通信(11月号)
(4) feel me(9月号)
(5) オリジナルのしおり
(6) コロナ連絡カード
(7) 利用者懇談会アンケート
- 5 次第 (1) 春日町図書館長挨拶
(2) 図書館職員紹介
(3) 図書館概要説明
(4) 懇談
(5) 春日町図書館長挨拶

春日町図書館利用者懇談会 会議録

1 春日町図書館長挨拶

私から、一言ご挨拶をさせていただきます。春日町図書館の館長です。日頃より地域の皆様、利用者の皆様には春日町図書館の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。昨年から発生した新型コロナウイルスの影響により、現在も感染症対策のガイドラインに則り、図書館運営を進めており、利用者の皆様、地域の皆様にはご不便をお掛けしております。

また、近年では、毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害が発生しております。災害発生時の図書館としての対応を改めて考えると共に、日ごろの運営につきましても様々な課題があると感じています。

この懇談会を通じ、これからの春日町図書館について、様々なご意見、ご要望をいただき今後の参考とさせていただきますと考えております。直接ご意見を伺える今回のような機会は少ないので、ぜひ、和やかな雰囲気の中、いろいろなお話が伺えたらと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

なお、今回の懇談会ですが、「これからの春日町図書館に期待すること」というテーマで進め、お時間を15時半までとさせていただきます。また、館独自で答えられないような、例えば図書館システムに関わることや区立図書館全体に関することについては、お答えでき

ない場合があります。その際は、光が丘図書館にその内容を伝え、後日、光が丘図書館と調整の上ホームページで回答させていただく予定です。また、宜しければ11月7日（土）に行われます、光が丘図書館での懇談会にご参加ください。そちらで質問をしていただければ、適宜回答があると思います。それではどうぞよろしくお願いいたします。

2 図書館職員紹介

春日町図書館長、館長代理、書記

3 事業紹介等

(1) 教育要覧抜粋の図書館の所蔵資料数、利用状況の紹介

所蔵資料数、利用状況等

個人貸出点数 約48万4千点、個人貸出予約点数 約13万7千点

対面朗読の利用時間数 298時間 会議室の利用件数 320件

ギャラリー利用日数 35日

(2) 元年度から2年度の主な春日町図書館事業について

- ・夜間開館を活かした事業
- ・地域、関連施設との連携事業
- ・練馬区との連携事業
- ・各種講座、読書支援事業
- ・ボランティアとの連携事業
- ・その他子供向け事業
- ・情報発信
- ・学校支援モデル事業

(3) 春日町図書館におけるコロナウイルス感染症対策について

4 懇談

図書館 先程図書館のコロナウイルス対策に関して述べさせていただきました。まずこちらに関して、各施設での取り組み状況や、図書館へのご質問やご意見がありましたら伺いたいと思います。

利用者 コロナ対策として書架で手に取った資料をコンテナやカゴに入れるなどやっていると思うんですけども、ある館では入口で手指の消毒をしているので、そのまま戻していいというところがあって驚いたのですが。

図書館 こちらの対応は練馬区全体の共通の指示のもと行なっていますので、コンテナやカゴは全館書架に設置されていると思いますが。

利用者 このあいだ一館だけ、うちはその対応をしていないという館が練馬区内でありました。

図書館 確認してみます。

- 利用者** 全体に影響のあることだと思いますので、よろしく申し上げます。こちらではコンテナを設置されているとのことでしたが、さっきカウンター前の新刊コーナーを見ていて、コンテナが見当たらなかったのもそのまま戻してしまいました。コンテナの置き場がちょっとわかりにくいと思います。
- 図書館** 現在、書架に3カ所置いてあります。置く数などは各館対応でということを決まっていますが、春日町図書館は大きめのコンテナを児童とYAの書架と、一般書架のほうに設置しています。カウンター周辺の本は、そのままカウンターの者に手渡していただければ。
- 利用者** ちょっと探したんですけど、見当たらないので、ここの館はやっていないのかなと思って戻してしまいました。すみません。
- 利用者** カウンターに戻すなら、そういう掲示等があったらいいかもしれません。
- 図書館** はい。
- 利用者** 触った本を回収していくと、本がなくなっちゃうんですね。図書館がどうやっているのかはわかりませんが、学校でも一時そういうかたちをとったんですけども、本があまりにもなくなっちゃうということで、指を消毒すればそれでいいというかたちに変えました。子ども達が本をざっと触ったりしてても、それを全部回収しちゃうと本当に本がなくなってしまうので、回収した本をすぐ消毒して出すとか、どういう対応をしているのか気になります。
- 図書館** 一時間に一回の巡回時に回収をし、新刊雑誌などはコンテナに入っていたら、すぐに消毒をして書架に戻すという対応をしています。
- 利用者** 春日町リサイクルセンターでは4月11日から休館となりまして、6月4日からスタートというかたちになりました。もちろん最初は利用者の方が入れる箇所はかなり制限させていただいて、人数制限とかは今も続いています。でも段階的に解除して行って、講座の開催も始めているというような状況です。リサイクルセンターにも図書館さんほどではないですけど本が置いてありまして、貸出等やっているんですね。で、それに関して消毒するべきだ、しないほうがいい、どうやってやるんだという意見がいろいろあります。具体的に消毒というのはどのようにされていますか。
- 図書館** 区から支給された消毒液がありました。なくなってしまったので、今は会社で買っている次亜塩素酸水を4倍に薄めてスプレーボトルに詰めまして、布やペーパーに吹き付けて拭いています。ドアノブなど利用者さんが触るところにも同じ消毒液を使用しています。
- 利用者** 紫外線の機械に通すという話も聞きましたが。
- 図書館** 練馬区の中では何館か本の消毒をする機械を導入してしまっていて、ある館と無い館があります。春日町図書館はまだ導入していません。
- 利用者** 紫外線の機械自体はコロナ前からありましたよね。

- 図書館** はい。
- 利用者** コロナ対応というわけではないんですね。
- 図書館** はい。コロナに対応しているわけではありませんが、利用者さんから入れて欲しいというご要望があるので、増えていくかもしれません。
- なお、図書館は高齢の利用者の方が多いのですが、地域包括支援センターは特に多いと思います。なにか特段やっつけらっしゃることなどありますか。
- 利用者** そうですね。皆さんと同じように新型コロナの影響で高齢者の方たちは不安とリスクに晒されているとご自身で感じてらっしゃる方が多いですし、外出を控えている方が今の時点でも多くみられます。私たちの活動自体も練馬区から自粛するように要請され、電話による訪問というかたちになって今年度はスタートさせていただいています。最近は少しずつ訪問の件数を増やしていくよう皆様の生活に何か問題がないかどうか、また地域包括センターという存在を知らない方が多いので、そこをまず知っていただいて皆さんが相談できる環境があるんだよということをお伝えする役割も果たしています。図書館の方では地域包括支援センターのチラシ、また私たちが主催して行っている体操教室、認知症予防講座のチラシも置かせていただくことで、手に取ってお問い合わせくださるということもあります。そういう場としても私たちは支えられているなど感謝しています。
- 図書館** コロナの影響で4月から予定していたことができなかつたり、一か月近くも休館になったり、職員のほうでも戸惑いがあったんですけども、区からの指示のもと、指定管理者としてできる限りのことをしました。事業も7月から開催できることになって、ギャラリーで開催した読書感想画展の展示も例年以上に応募数があり、出掛けられなかった方たちが図書館のイベントを楽しみにしてくださっているんじゃないかなと感じました。学校も今までは自粛の傾向だったと思うんですけど、読み聞かせとか通常に戻りつつあるんでしょうか。
- 利用者** 学校によって違うと思うんですけど、学校がお休みの期間中、支援員さんたちはどのような日数で活動していたのかお聞きしたいです。
- 図書館** 学校も先生もお休みの時は支援員も出勤できないのですが、子どもがお休みで先生が出勤されていた時は支援員も出勤していました。ですが、図書館が臨時休館していた時は支援員も出勤していませんでした。
- 利用者** 学校側から依頼があって出勤というかたちなんですか。週二日だったらこの日とこの日に出勤というのは学校と支援員さんの間で決めているんですか。
- 図書館** 依頼というよりも作業があるなら来てもいいですよというスタンスだと思います。来てくださいというよりは、必要であれば来てくれていいという。
- 利用者** それで、年間100日出ますよね。そのへんのところも考えながらやっている。
- 図書館** そうですね。年間100日はぎりぎり達成できるかなという状態です。週2日か

ら3日出向しているんですが、今年度100日足りなさそうなところはもう少し多めに外向予定です。

利用者 支援員さんが学校でいろんな仕事をしていますよね。更に図書館から出張しての読み聞かせもしている。そのへんのところは支援員さんと相談してやっているんですか。

図書館 学校にブックトークに行くのは、支援員と相談というよりは直接学校の先生から依頼があつて、学年、日程、テーマ等調整をします。ただ、支援員もすでに多めにブックトークなどしていますので、テーマが被らないよう相談したりはします。

利用者 学校によっては開放図書室もありますよね。この前春日小の校長先生から一般の開放はできないけど自校の生徒のみ利用できる、2学期始まった時から子どもたちは利用できています。

図書館 一度に入れる児童の数とかは制限していないんですか。

利用者 そんなに大勢が押し寄せるということでもないので、あんまり密になりすぎずという感じです。

利用者 支援員さんのほうから学校図書館のコロナ対策について困っている事とか聞いたりしていますか。

図書館 支援員もいろいろと時間等の縛りがある中、作業を進めるというのが大変なんですけども、更に消毒という作業が加わって、負担があるのかなと思います。

利用者 私は10月11日に行われた耳で楽しむイソップ物語に参加させていただきました。透明のビニールを上から吊るして、管楽器から飛沫が飛ぶ部分をちゃんとカバーするようにシールドを下げたあたり、工夫がされていて安心感もあったんですけども、この会議室を利用してる団体さんの自主的な催しで対策についてアドバイスするってことはあるんですか。

図書館 春日町は会議室の利用団体数もかなり多く、人数制限や活動内容によっては利用をご遠慮いただいていたんですが、今は定員いっぱいの人数での使用ができますし、ご遠慮いただく団体もありません。ただ、感染症対策はしていただきたいのでマスクの着用や換気をお願いしたりカーペット用の消毒液をお渡ししています。個々の団体さんに対してアドバイスはしていませんが、全体に対してはガイドラインを紙面でお渡ししました。

利用者 赤ちゃんとかのおはなし会はどのような工夫をしていますか。

図書館 おはなし会は会場をおはなしのへやから会議室に移しました。おはなしのへやで人数制限をするとかなり少ない人数での開催になってしまうので。内容は変わりませんが参加人数自体が増えていまして、お断りすることもあります。

利用者 ねりま若者サポートステーションでは、図書館さんとはいつも連携させていただいていて、いい機会になったという若者の声が聞かれているのでこれから

もできるだけイベントに参加させていただきたいです。共同事業もまたできたらなと思っております。質問なんです、インターンのほうで団体貸出の返却のお手伝いをさせていただいて、大量の本を扱うことになるんですけども、不特定多数の方が触っている本を処理するので、その際にできる対策というのはどういうものがあるか聞きたいなと思います。

図書館 今は、返却本を消毒するかもしくは1日本を放置してそのあとに配架するという対応が練馬区で決まっています。団体貸出で戻ってくる本も児童生徒が触ったあとにすぐ処理をするというよりは何日か寝かせたあとに処理して、また本のチェックをしながら消毒液で拭いていただく、当然マスクもして、という対策になります。

利用者 ありがとうございます。

利用者 この図書館、意外と本が少なめなので、団体貸出の放置があると本が滞るのが心配なのですが。

図書館 事務室に一時置き場所を設けて、ブックトラックに全部乗せて、前日返却分は保管をして、翌日の朝返却、配架しています。何日も書架から本がなくなるということはないと思います。団体貸出もずっとコンテナに積んでおくわけではなく迅速に処理するようにしていきたいと思っています。

図書館 今回のテーマが「これからの春日町図書館に期待すること」というすごくざっくりしたテーマでして、今はコロナ対応についてお聞きしましたが、その他になにかご要望ですとか気になっていることがございましたらぜひ。

利用者 資料の中の利用状況の図をみると、来館者数令和元年度が37万4900人。やはり駅に直結しているということで春日町近辺だけではなく多くの地域からいらっしゃるのかなと思います。夜間も開館されていると思うんですが、不審者や警備の面はどうなっているのかなというのをお聞きしたいです。

図書館 やはり夜9時まで開館しているということで、もちろん巡回などして不審者がいないか、小さいお子さんが夜遅くまで残っていると心配です。そういうところを見えています。幸いにも春日町交番がすぐそばにありますので、なにかあったら交番にお任せするという体制にしています。あと、なるべく夜は男性職員がいるようにしています。

利用者 飲食店などもあって帰りに一杯呑んでから寄るといってもないとは言えないですね。そういう対応があると聞いて安心しました。

図書館 飲食スペースのラウンジがあるので、飲酒はもちろんだめなんです、時折、お酒を呑まれてる方もいらっしゃったりします。高齢者の方もかなり多いので、地域包括支援センターとも連携をとっています。

利用者 はい。以前不審な点がある高齢者の方の情報をお寄せいただいて、私たちが立ち寄らせていただきました。

- 図書館** ただ利用人数も多いのですが、今は座席を間引いていたり、2時間の滞在でお願いしていますので、2割くらいは例年より少なめになっています。だいたい1日1000人前後の来館者数です。そのような中、予約の件数は昨年度より9000件くらい増えまして、いろいろな理由があるとは思いますが、ブックリストの作成やおすすめ本の紹介などを積極的に行った影響もあるのではと思います。
- 利用者** 春日町図書館の特徴ってギャラリーだと思うので、あそこを利用すると、会議室が図書館の中を通らなくていいのが入りやすいのでそこも活用するのがいいんじゃないでしょうか。
- 図書館** ありがとうございます。ギャラリーは知らなかったという方がまだまだいらっしゃいますのでもっと周知をして多くの区民の方に使っていただきたいです。ギャラリーが暗いと入ってきたときに薄暗い感じがするので、防犯の意味も含めてギャラリーは常に電気がついている状態にしておきたいと思っています。
- 利用者** 毎回言っているんですけど、自転車置き場のレールが動いてしまうのが使いづらいです。大規模改修までにはまだちょっと時間があるのかな。
- 図書館** そうですね。6、7年あります。エリムのビル全体の改修はあるんですが、図書館は専用部分なので別です。駐輪場の件は、金具を取り付けてレールを止めるというものを修繕費で検討しています。
- 利用者** 迷惑行為について、閲覧席で鼻をかんで、ティッシュをテーブルに置く人がいる。それについて職員に聞くと迷惑行為ではないと言うんですね。被迷惑行為者の基準で対処してもらいたい。感染症対策とかは教育機関として教育してもらいたい。
- もう1点、区民の声をずっとホームページ上から会社には送っていますが、届いてないんですね。練馬区のホームページの問い合わせから春日町図書館に送ってくれて言ってるのに、そこで止まっちゃう。指定管理ならもっと主体的に声を拾って改善なりしてもらいたいと思う。そもそもこの懇談会が「図書館利用者懇談会」なのに、仕事で来てるような人ばかりで意味がないんですね。今日私が来てるのは、議事録で残るけどもそれ以外は何も残らず、資産にならないんですね。どういう声 came たっていうのも年に1回じゃなくてその都度却下するところは却下してっていうふうにやっていかないとどんどん成長していかないと思うんです。ついでに、図書館の閲覧席は図書館資料を使う場合以外は青少年館の学習室でやるということになっている。でもあちらは学生とかの飲食が激しくて学習にならないんですね。
- 利用者** 水分補給はいいですが、中では飲食できないようになっています。
- 利用者** なっているけど、誰も見てないから。ここの閲覧席も、いくらやりますと言っても対応してる人を見なきゃ見ないで終わっちゃいますから。別にそれがいけないっていつてるわけじゃなくて、ルールがそうであっても職員は何もしてい

ないってなると一番被害をうけるのは閲覧席を生産的に使いたい人なので、そういう人たちを優先してもらいたいです。

図書館 そうですね。いろいろな方が利用される施設です。

利用者 だからルールを守るべきだと思うんですよ。

図書館 はい。おっしゃる通りです。皆さんが気持ちよく使っていただける施設にしていかなければならないと同時に図書館のルールを利用者さんにもご協力いただいて守っていただき、感染症対策を講じつつ図書館サービスを維持していくことが今後の目標であり課題だとは痛感しています。

利用者 迷惑行為で注意しないと、私達は現場の職員と対峙することになっちゃうんですね。

図書館 ご意見ありがとうございます。私達も巡回の時に見るようにはしていますが目の行き届かないところもあります。

利用者 巡回は仕事じゃなくて手段なんですよ。それがだめだったら違う方法を考えなくちゃいけないんですよ。

図書館 あとは配架中の職員も。

利用者 配架中の職員は絶対言わないですから。

図書館 お声がけや掲示で注意喚起はしていますが、守っていただける、いただけないというのは利用者さん本人のことで、食べたり飲んだりしにくい環境をつくっていくのが課題だと。

利用者 昔の図書館は飲食するという発想がなかった。それが熱中症対策で「飲」可になった。もう季節的には必要ないといったら振興部が感染症対策と言ったんですよ。でもコロナで飲もうなんてどこも言っていない。もう熱中症対策でないなら必要ないんですよ。

図書館 わかりました。ご意見ありがとうございます。他には何かありますでしょうか。

利用者 図書は独自購入と聞いたんですけど本当なんですか。

図書館 独自購入というのは。

利用者 練馬区で申し合わせて発注するんじゃなくて各館がリクエストを出すという。

図書館 取りまとめをしている光が丘図書館が発注する分と、各指定管理館で決めている分があります。

利用者 周りの区の図書館も利用してますが、練馬区はダブリが多いんですね。他の館が3つだったら7つくらい購入している。

図書館 区全体でということですか。

利用者 ええ。人口を考慮しても多い。中野区は広く浅く購入しているので使いやすいんですよ。

図書館 承知いたしました。光が丘図書館にも報告したいと思います。

利用者 それから、利用者懇談会なのでやっぱりこの図書館を利用している人たちが

来れるような周知法に工夫が必要かなと思います。

図書館 確かに、このように直接ご意見をうかがえる機会は少ないので、もっと事前から利用者さん向けにチラシを置くなどご案内が必要かなと思います。

利用者 それは他の館にも言えることだと思うんです。今回ホームページでも周知が遅くて。図書館だよりでの一覧も無かったと思います。各館でもカウンターで一般の方にこういうのありますってやってくださるのが一番ですが、全体の周知もすごい遅い感じがしました。

図書館 今回は会議室の人数制限が途中で緩和された影響もあつたりと、手続き上の理由で周知が遅れてしまったのかなと思います。

利用者 昨日の平和台みたいに平日の10時からでは誰も来ないと思うんですよね。

図書館 前に比べたら平日開催の館が増えたなという印象があります。

利用者 今回は限られた期間でやらなきゃいけないって聞いたんですけど。

図書館 読書週間の期間に合わせているので、一週間ぐらいの間で開催することになっています。

利用者 だからけっこう重なったところもありますよね。

図書館 はい。重なってしまう場合もあります。来年はもう少し周知を早めに行えるようにしたいです。

では、そろそろお時間となりましたので、閉会とさせていただきます。

5 春日町図書館長挨拶

本日はお忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございます。利用者アンケート並びに、本日頂いたご意見を踏まえ、春日町図書館の運営、サービス向上に努めていきたいと思っておりますので今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。